

### 1 自己評価及び外部評価結果

**【事業所概要(事業所記入)】**

|         |                          |            |             |
|---------|--------------------------|------------|-------------|
| 事業所番号   | 4490600063               |            |             |
| 法人名     | 有限会社 夢のおと                |            |             |
| 事業所名    | グループホーム明日風(ユニット名: 来楽・笑楽) |            |             |
| 所在地     | 大分県日杵市大字搔懐27番地           |            |             |
| 自己評価作成日 | 平成30年11月13日              | 評価結果市町村受理日 | 平成31年 1月11日 |

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

|          |   |
|----------|---|
| 基本情報リンク先 | <a href="http://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/44/index.php?action=kouhou_detail_2017_022_kani=true&amp;JigvosyoCd=4490600063-00&amp;PrefCd=44&amp;VersionCd=022">http://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/44/index.php?action=kouhou_detail_2017_022_kani=true&amp;JigvosyoCd=4490600063-00&amp;PrefCd=44&amp;VersionCd=022</a> |
|----------|---|

**【評価機関概要(評価機関記入)】**

|       |                        |
|-------|------------------------|
| 評価機関名 | 特定非営利活動法人 大分福祉サービス評価機構 |
| 所在地   | 大分市大字中判田3366番地の2       |
| 訪問調査日 | 平成30年11月28日            |

**【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】**

地域密着型サービス事業所として“地域とともに”と“地域貢献”を念頭に置いています。入居者様においては“繋がり続けることの支援”を重視し家族や友人・地域の方々が無難に来所していただけるような雰囲気作りにも配慮しています。ご家族様と一緒に楽しめる機会を作ることや利用者様と共に行える作業の取り組みなど行っています。地域との繋がりは地元小学校の運動会やまつり・児童クラブとの合同交通安全運動・農協婦人部の生花クラブのボランティア・お茶の間サロンでの交流など多くの機会を設けています。

**【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】**

・多様なメンバーで構成されている運営推進会議では、事業所の取り組み内容やタイムリーな課題について出席者全員に発言を求めると、活発な意見交換が行われています。特に、事故報告や防災についてのアドバイス(提案)をその後の事業所運営に速やかに反映させている点は高く評価されます。  
 ・管理者との個別面談では、業務の流れや環境整備などに関する提案のみならず、職員の精神的不安、人間関係の悩みなどについても気軽に話し合える雰囲気を作っています。特に、個別事情を汲み取った業務配置を行うなど、職員に対するきめ細やかな配慮が窺えます。  
 ・職員からの事前アンケートや日々の実践の中で把握された利用者・家族の思い、要望を盛り込んだ介護計画の作成、また、状況の変化に応じた介護計画の見直しが行われています。

**V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1~55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します**

| 項目   | 取り組みの成果<br>↓該当するものに○印  | 項目  | 取り組みの成果<br>↓該当するものに○印  |
|--|--|---|--|
| 56<br>職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる<br>(参考項目:23,24,25)       | ○<br>1. ほぼ全ての利用者の<br>2. 利用者の2/3くらいの<br>3. 利用者の1/3くらいの<br>4. ほとんど掴んでいない | 63<br>職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている<br>(参考項目:9,10,19)   | ○<br>1. ほぼ全ての家族と<br>2. 家族の2/3くらいと<br>3. 家族の1/3くらいと<br>4. ほとんどできていない    |
| 57<br>利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある<br>(参考項目:18,38)             | ○<br>1. 毎日ある<br>2. 数日に1回程度ある<br>3. たまにある<br>4. ほとんどない                  | 64<br>通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている<br>(参考項目:2,20)                     | ○<br>1. ほぼ毎日のように<br>2. 数日に1回程度<br>3. たまに<br>4. ほとんどない                  |
| 58<br>利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている<br>(参考項目:38)                   | ○<br>1. ほぼ全ての利用者が<br>2. 利用者の2/3くらいが<br>3. 利用者の1/3くらいが<br>4. ほとんどいない    | 65<br>運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが拡がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている<br>(参考項目:4) | ○<br>1. 大いに増えている<br>2. 少しずつ増えている<br>3. あまり増えていない<br>4. 全くない            |
| 59<br>利用者は、職員が支援することで生き生きした表情や姿がみられている<br>(参考項目:36,37)     | ○<br>1. ほぼ全ての利用者が<br>2. 利用者の2/3くらいが<br>3. 利用者の1/3くらいが<br>4. ほとんどいない    | 66<br>職員は、生き活きと働けている<br>(参考項目:11,12)                                      | ○<br>1. ほぼ全ての職員が<br>2. 職員の2/3くらいが<br>3. 職員の1/3くらいが<br>4. ほとんどいない       |
| 60<br>利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている<br>(参考項目:49)                  | ○<br>1. ほぼ全ての利用者が<br>2. 利用者の2/3くらいが<br>3. 利用者の1/3くらいが<br>4. ほとんどいない    | 67<br>職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う                                       | ○<br>1. ほぼ全ての利用者が<br>2. 利用者の2/3くらいが<br>3. 利用者の1/3くらいが<br>4. ほとんどいない    |
| 61<br>利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている<br>(参考項目:30,31)         | ○<br>1. ほぼ全ての利用者が<br>2. 利用者の2/3くらいが<br>3. 利用者の1/3くらいが<br>4. ほとんどいない    | 68<br>職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う                                   | ○<br>1. ほぼ全ての家族等が<br>2. 家族等の2/3くらいが<br>3. 家族等の1/3くらいが<br>4. ほとんどできていない |
| 62<br>利用者は、その時々々の状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている<br>(参考項目:28) | ○<br>1. ほぼ全ての利用者が<br>2. 利用者の2/3くらいが<br>3. 利用者の1/3くらいが<br>4. ほとんどいない    |   |  |